



学生がバイトで見つけた夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

Campus Life+1 通信

～バイトが教えてくれたこと～ Vol.6

アルバイトを通じて

将来の夢を見つけた学生をご紹介します。

どんなことがきっかけだったのか?

今、どんな仕事をしているのか?

アルバイトをがんばる学生の

夢への道のりに迫ります!

デザイナーの仕事を実際に知るためにバイトを開始

私は、幼い頃から絵を描いたり、漫画を読むことが好きで、将来は絵やデザインに携わる仕事をしたいと考えていました。その夢を叶えるために、現在はデザインの専門学校に通いながらデザイン会社でアルバイトをして、デザイナーの仕事を実感しています。このアルバイトで得た経験と、昔から得意なイラストのスキルを活かして、将来は独自のイラストを描けるオンラインワンのデザイナーになりたいと思っています。

学校では得られない緊張感スキルが向上し、決意が固まる

私がアルバイトをしているデザイン会社では、主に雑誌や企業の会社誌を手掛けています。その中で、私は簡単なレイアウトを考えたり、文

66 イラストを描けるデザイナーになる! 99 現在、デザイン事務所で修業中!

字の流し込みや修正など、アシスタント業務を行っています。アルバイトを始めてまず実感したのは、「緊張感」でした。自分が携わったものが社会に出る喜びは大きい反面、絶対にミスは許されないという緊張感は学校の授業では得られないものでした。また、写真を引き立たせるための配置や記事のイメージを活かすためのフォント選びなど、デザインスキルはアルバイトを始めた1年間で大きく向上したと思います。このアルバイトを始めて自身の成長を感じられるようになりました。



齋藤 昌利さん(25歳)

デザインの専門学校に通う2年生。一度別の専門学校に入学・卒業するも、自分のスキルに納得できず、バイト代を貯めて今の専門学校に再度入学。高い志を持つ。

齋藤さんの夢プラン

2003年

漠然とデザインの仕事に興味を持つ
幼い頃から絵を描くのが好きで、中学校の頃はよく漫画のキャラを模写していた。この頃から、将来はデザインや絵を描く仕事をしたいと思い始める

2013年

2度目の専門学校に入学
高校卒業後、デザインの専門学校に入学・卒業するも、もともと自分のスキルを高めたいと、就職せずにバイト代を貯めて今の専門学校に入学

2014年

専門学校に通いながら、デザイン会社でアルバイトを開始
デザイン会社でアルバイトを始める。電話対応などのビジネスマナーからデザインスキル、デザイナーとして働く上で的心得などを日々学ぶ

2020年

デザインだけでなくイラストも描けるデザイナーになる
イラストも描けるデザイナーになり、あこがれの雑誌のデザインを手がける

自分の“色”を持ったイラストも描けるデザイナーになる!

取材協力: designkobayashi

「Campus Life+1通信」の最新情報はこちらからCHECK!

<http://entac.jp/>

インタク

検索

主催: **ENTAC** enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

RECRUIT